

NO 9	(仮称)コイズミ緑橋ビル建築プロジェクト	小泉産業株式会社
------	----------------------	----------

**提案概要**  
 大阪市内の住宅地に立地する自社オフィスビルの新築計画。階段状の緑のバルコニー等で周辺環境との共存を図るほか、明るさ感向上やパーソナル化を図る照明計画と高度な照明制御、空調・ブラインド等との連携制御を軸に、中小規模建築物に最適な設備システムの実現を目指す。プロトタイプとして実例を示すことで、地方都市や住宅地に建設される中小オフィスビルの省CO<sub>2</sub>技術の展開を図る。

<b>事業概要</b>	部門	新築	建物種別	建築物(非住宅・中小規模建築物部門)
	建物名称	コイズミ緑橋ビル	所在地	大阪府大阪市東成区
	用途	事務所	延床面積	5,225 m <sup>2</sup>
	設計者	株式会社竹中工務店大阪一級建築士事務所	施工者	株式会社竹中工務店
	事業期間	平成27年度～平成28年度		

**概評**  
 周辺環境と共存しつつ外皮熱負荷低減を図る建築計画、知的生産性の向上も配慮した照明計画、照明と空調の連携した新たな制御など、中小規模のオフィスへの展開を目指す意欲的な取り組みであり、中小規模オフィスへの波及、普及につながるものとして、先導的と評価した。本事業を通じて、知的生産性の向上などの効果の検証がなされることを期待する。

**参考図**



**本計画での省CO<sub>2</sub>効果**

地方都市等での普及につながる省CO<sub>2</sub>技術・知的生産性向上への新たな取り組みを中心とした提案を行う

<b>CO<sub>2</sub>削減量</b>	<b>208.2 t-CO<sub>2</sub>/年</b>
<b>CO<sub>2</sub>排出削減率</b>	<b>43.2 %</b>

※採択時の試算値

- DALI連携システムを軸にした先進的な設備システムの実現**
  - 1) 知的生産性を向上する新たなオフィス照明とDALIによる高度な照明制御  
43.5 t-CO<sub>2</sub>/年の削減
  - 2) DALIを用いた照明設備と空調設備等他設備との連携制御  
86.3 t-CO<sub>2</sub>/年の削減
- 知的生産性・快適性を向上する設備システムの構築と効果検証**
  - 1) 緑化したバルコニー及びダブルスキンによる外皮熱負荷低減ファサードの実現  
16.7 t-CO<sub>2</sub>/年の削減
  - 2) 階段吹抜けによる自然採光・自然換気  
5.8 t-CO<sub>2</sub>/年の削減
  - 3) 照明と空調のパーソナル化による省エネ性と快適性の両立  
19.7 t-CO<sub>2</sub>/年の削減
  - 4) BEMSによる見える化と効果の検証  
30.7 t-CO<sub>2</sub>/年の削減
- 住宅地における中小オフィスビルへの波及効果**
  - 1) 階段状のバルコニーと各階及び屋上緑化  
5.5 t-CO<sub>2</sub>/年の削減
  - 2) 太陽光発電、非常用発電機による重要ミニマム負荷の自立化
  - 3) 軽量天井やダンボールダクトによる地震時被害軽減